



北アルプスの麓、豊かな水と緑。自然の息吹が聞こえる、心のふる里。

安曇野

松本市 梓川

Azumino Matsumoto-city
Azusagawa-area



梓川探訪

北アルプスの麓、豊かな水と緑。

自然の息吹が聞こえる、心のふる里。

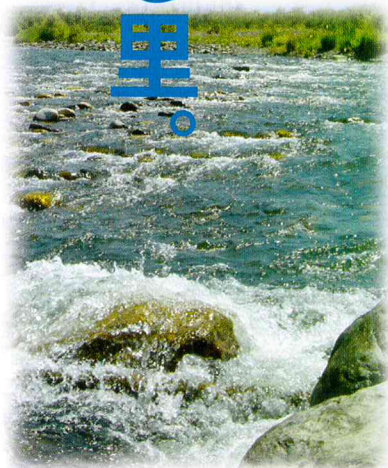
【歴史探訪】

歴史を語る数々の文化財、

道行く人たちの心にそと寄り添う

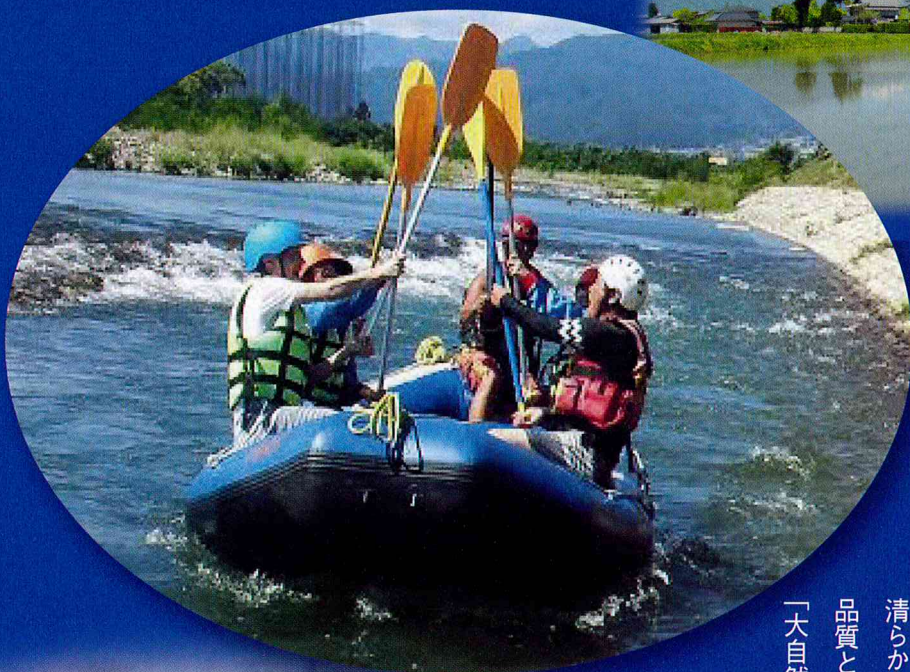
道祖神、暮らしの中に安らぎと

温もりを感じます。



【田園探訪】

雄大な北アルプスを背後に抱き、水の潤いを湛えて生きる大地。
四季を通して咲く花々、吹きわたる爽やかな大気。
大自然に身を浸し、都会にはない梓川時間を感じてみよう。



【遊々探訪】

大自然を堪能し、大自然に遊ばせてもらう喜びを。
緑の季節は「マレットゴルフやカヌー、釣り等が人気を呼び、
ウォーキング、ドライブも楽しみのひとつ。」

【美味しいもの探訪】

清らかな水と肥沃な大地によって育まれた、味覚の数々。
品質ともに評価の高い穀物や野菜、果実。そこから創られる逸品。
「大自然の恵み」を、ゆつくり楽しめる梓川の味探訪。



【梓川歴史探訪】

大宮熱田神社本殿(国重要文化財)

梓川西部の山沿いにたえず歴史の古い神社。室町時代に建立されたと伝わる本殿は、こけら葺き屋根の見事な曲線や一間社流など、室町末期の建築様式が見事。毎年4月の例祭では古式ゆかしい獅子舞が催される。



古来より農業を中心に豊かな文化が開けた梓川。この地に点在する古刹の多くは、五穀豊穡や子孫繁栄など地域発展を願い建立されたもの。その多くは貴重な重要文化財に指定され、道行く人の心を引けます。



◆ 梓川双体道祖神巡り

梓川には約88体の道祖神があり、身近な信仰の対象として、厄落とし・縁結びなどの願をかけて祀ってきました。昔も今も変わらず人々の暮らしを見守ってくれている道祖神。やさしい微笑みを訪ねてみませんか。



■小室 文久3年(1863)
文字碑と酒器像が一緒になったもの。



■下立田 弘化3年(1846)
酒器像。



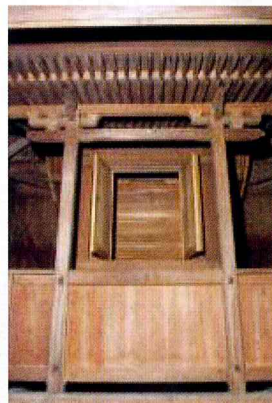
■南北条 文政9年(1826)
男神が杯、女神が酒をもっている双体道祖神。酒器像。

西牧山真光寺・阿弥陀如来座像

(国重要文化財)



檜の寄木造りで豊作、厄除け、子孫長久を祈念したものの。本尊の阿弥陀如来座像は鎌倉初期の建仁3年(1203年)の造立、両脇侍の観世音菩薩、勢至菩薩と共に仏像三体が重文指定を受けている。



若宮八幡宮本殿(国重要文化財)

本殿は中世の豪族、西牧氏の氏神として室町時代中期に建立されたと言われる。浜縁が母屋の地長押(ちなげし)まで上がっている、大きな見世棚造が特徴。昭和25、26年に大改修がされた。

のどかな風景に広がる、深い歴史、古人の想い。
往時の文化をそっと読んで。

大宮熱田神社

のモミの木

(長野県天然記念物)

大宮熱田神社のご神木で樹齢約600年、幹の周囲6メートル余りの県下有数の巨樹。端正な樹姿で樹勢も旺盛。

恭儉寺

鐘楼と梵鐘



小高い丘のこんもりとした木立ちの中にある恭儉寺。梵鐘は江戸神田住人、藤原正永作で、千葉県最古の寺「最勝福寺」より譲り受けたもの。二層楼門式の鐘楼は、舛組が見事で「信濃日光」とも称された波田地区の「旧慈眼山若澤寺」の所有物だったものを譲り受けた。

八幡宮鞆子社のメグスリノ木

(長野県天然記念物)

日本固有のカエデ科の植物。宮城県以南に分布するが、北陸地方や近畿地方以西では少ない。幹囲3、06m、

樹高28mにもなる巨木は県下一。●開花時期は5月



◆アカデミア館

梓川地域の歴史や文化遺産、民俗資料などを展示する。ギャラリーは市内外の人々が文化活動の拠点、発信の場として利用している。館内には食事どころもある。



昭和初期の松本地域の農村の暮らしぶりを方言で紹介するロボット「語り部のおばあちゃん」の人形



小室七日山金毘羅宮参道
指定文化財
七日山石仏群

七日山石仏群

小室諏訪神社の裏山、金比羅宮からの参道に等間隔で88体置かれた石仏が並ぶ。江戸時代、庶民を病や心の苦しみから救ってくれ、身近な信仰の対象となったお地藏様や観音様が山道にひっそりと佇んでいる。

【梓川田園探訪】

北アルプスの山並みを背に、梓川の清流に潤う野辺の花々。春には桜やりんごの花が咲き乱れ川辺ではこまち草の紅色が瞳を楽しませ、色彩豊かな田園一帯が訪れる旅人の歓声を誘います。

大自然に手を広げ、
思いつき深呼吸。
ほら、心の中から
潤いが満ちる。



梓川ふるさと公園

「自然野草観察園」

公園内の山裾では、カタクリ、ミズバショウ、オキナ草など希少な野生植物が観察できる。



◆金松寺山・天狗岩登山道

眼下に金松寺山(1625m)と田園風景を見下ろす天狗岩(1964m)までの登山ルートで、初心者も気軽に登ることができ、秋に行う恒例の公民館主催の登山には、多くの参加者が頂をめざします。



梓川の水辺「メダカの学校」

梓川流域の中でも、人の手がほとんど加えられていないスポット。珍しい動植物の生息がみられる。

そばの花

奈川・梓川地区など松本のあちこちで見られる小さな清楚な花。



野の花を愛で、水辺の生きものに触れる。
人も自然の一部だと知る梓川時間。



ケシウツヤナギ(下)

日本では梓川流域や北海道などに植生する1属1種。2月末から4月末に、若木の枝に白蟻が分泌して、白く薄化粧したように見えることからこの名が付く。



果樹の一大産地、上の原

梓川地区の西部(段丘上)は、りんごを中心とした果樹の一大産地。春、様々な花が咲き揃う風景はまさに桃源郷。夏から秋にかけて、良質な果実がたわわに実る。

梓川の清流の辺り、田園にたたずみ、粋な料理やヘルシーな体験で、リフレッシュできる公共の宿。

しすいえん 梓水苑

北アルプスを望む 梓川水辺郷の宿



◆オートキャンプ場

敷地内には木立に囲まれキャンプ&オートキャンプ場のほか、野外バーベキューハウス、野球グラウンドを備える。かたわらには入浴施設も完備され、気軽に野営を楽しめます。

◆松香寮

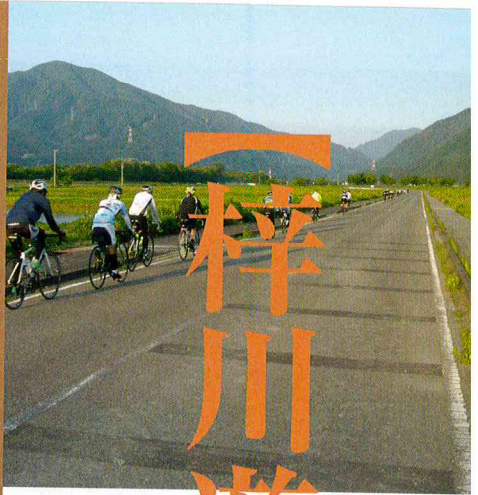
宿泊施設「梓水苑」に併設し、松林の中での宴会、研修会、日帰り入浴の利用ができます。隣接の梓川では、人気のラフティングの体験もできます。



Azusagawa Map 梓川マップ

東西 約12km
南北 約2km~5km

- ドライブコース
- 散策コース
- サラダ街道



梓川遊々探訪



■修景池
公園のほぼ中央に位置する池のほとりでは、憩いの場として四季の移り変わりに浸りながら、散歩を楽しめます。池の東側にはバーベキューハウスが備わり、豊かな自然の中で、グループなどの交流会に最適です。



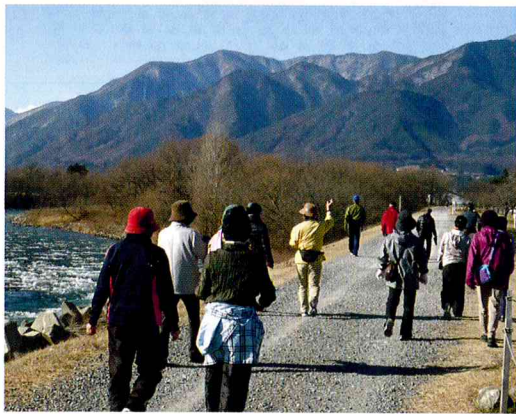
■多目的グラウンド
野球、サッカー等の各種大会や練習にご利用いただけます。天然芝を敷きつめたエリアも他、ナイター設備も整っています。(有料)



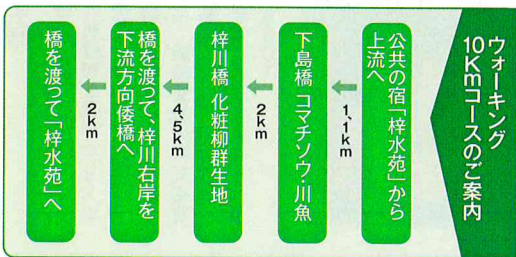
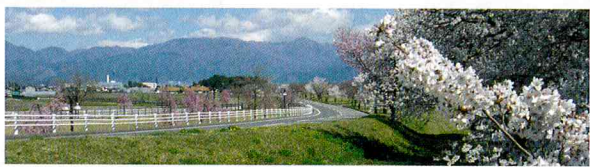
■りんご園
園内で栽培されている梓川特産のりんご。春は一面に白い花が咲き誇り、秋は「ふじ」が実ります。

■わんぱく広場・水辺の広場
公園入口に当たる開放的なエリア。子供連れや家族での散歩やピクニックに最適なスポット。大型滑り台などいくつかの遊具も整っています。





梓川沿いのウォーキングコース
梓水苑〜下島橋



緑の中を走り、遊び、癒される。
大自然の懐深さを感じる梓川の休日。

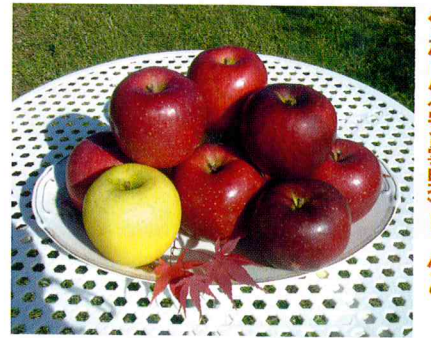
【美味しいもの探訪】

山々の清流を集めて流れる梓川と、豊かな大地に恵まれ育った梓川の農産物。古くからの米どころとして有名な梓川は、食味に優れ、良質な米が生産されています。段丘上部山麓沿いではりんごをはじめ様々な果物が栽培され、フルーツの宝庫として人気をいただいています。

フレッシュな野菜と果実のふる里。
春夏秋冬おいしさ実る、梓川「菜時季」。



◆梓川(安曇野)りんご



(シナノゴールド、ふじ、シナノスイート、秋映)

りんご栽培に適した気候と、すぐれた栽培技術の導入により、高品質のりんごが生産されています。その食味にも人気があり、全国的に高い評価をいただいています。

◆あずさ夢工房



あずさ夢工房内「加工組合さくら」では、地元で採れた果物などの農産物を素材として、すべてが手作りの米粉パン・おやき・ジャム・ジュース・お惣菜などを製造し、販売しています。信州の味コンクールで、最優秀賞の県知事賞を受賞するなど、店頭の品々には定評があり、好評をいただいています。
(TEL 0263-78-1680)

夢工房の建物(上)と商品の部



梓川地場産品直売センター(農産物直売所)

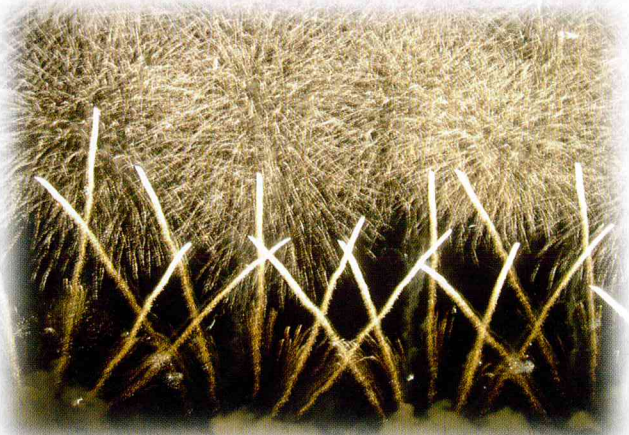


その日の朝、採りたての野菜や果実を地元の農家が持ちより販売する市場。「形や色もさまざまだが、野菜本来の甘味やこくが味わえる」と評判で、遠方からも購入に来る。とりわけ秋には、梓川りんごを求めて、大勢の買い物客で賑わいます。

(TEL 0266-78-5725)



◆松本水輪花火大会



- ◆1月上旬～中旬 三九郎
- ◆1～2月初庚申の日 西牧山真光寺初庚申
- ◆4月上旬 梓川沿い桜並木開花
- ◆4月上旬～下旬 地区内各所春祭り
- ◆4月28・29日 大宮熱田神社祭典
- ◆4月上旬～5月 梓川沿いウォーキングイベント
- ◆4月下旬～5月上旬 リンゴの花開花
- ◆5月上旬～中旬 田植え

【梓川歳時記】



◆梓川地区運動会

- ◆6月中旬 コマチソウ(旧梓川村花)開花
- ◆7月下旬 松本水輪花火大会・夏祭り
- ◆8月～ りんご早生種(つがる他)の収穫
- ◆9月中旬 稲刈り
- ◆10月上旬 地区運動会
- ◆10月中旬 金松寺山・天狗岩登山
- ◆10月下旬～11月 梓秋祭(文化祭)・三重県御浜町(友好親善提携都市)との交流事業
- ◆11月上旬 りんご晩生種(ふじ他)の収穫



◆御浜町との交流事業

Matsumoto

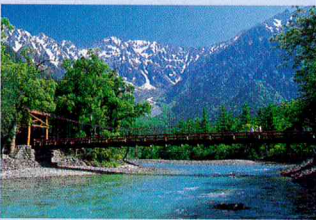
●檜穂高

標高3000m級の山々を有する、ダイナミックな山容。なかでも標高3180mの檜ヶ岳は名山として、四季を通じ多くの登山者が訪れる。



●上高地

雄大な種高連峰を背に、清流が大地を満たす。日本の代表的な山岳景勝地。幻想的な池や湖を望みながら木道を歩んでみたい。



●乗鞍高原

乗鞍岳山麓に広がる、高山植物や池、滝の潤いに恵まれた広大な高原。温泉が豊富に湧き出て、四季を通じてハイソウや遊びが楽しめる。



●福寿草の群生地

3月上旬～下旬にかけて開花する、約50万株の福寿草の群生。四賀の化石館付近に群生し、山々を黄金色に染め上げる。



松本市の見どころ



●重文 旧開智学校

明治浪漫あふれる洋館風建物。明治9年に小学校として建築。約90年間使用された。明治、昭和の教育資料が数多く展示されている。



●国宝 松本城

文禄時代に建てられた五層六階の天守閣は日本最古。昭和11年に国宝に指定。別名「志城」と呼ばれる威風堂々とした姿が美しい。



●美ヶ原高原

約600ヘクタールの広大な大地に、約200種類の高山植物が咲く天空の花園。美術館もある。北アルプスを望む眺望も見事。



●松本市美術館

世界の草間彌生の巨大野外彫刻が玄関先を飾る。常設展示に上條信山、田村男、草間彌生がある。その他にも企画展示がある。



温泉

- 新奈川温泉
- 奈川温泉
- 渋沢温泉
- 上高地温泉
- 坂巻温泉
- 中の湯温泉
- 乗鞍高原のりくら温泉郷
- のりくら温泉
- すずらん温泉
- 安曇乗鞍温泉
- わさび沢温泉
- 白骨温泉
- さわんど温泉
- 浅間温泉
- 美ヶ原温泉
- 崖の湯温泉
- 穴沢温泉
- 扉温泉

交通のご案内



- 新宿から(東京・千葉から一部直通あり)＝中央東線／特急約2時間30分
- 東京から(長野経由)＝新幹線利用約2時間10分
- 名古屋から＝中央西線／特急約2時間
- 大阪から＝新幹線利用約3時間10分



- 名古屋から＝中央自動車道(岡谷JCT)長野自動車道利用で約200km松本I.C下車、梓川まで約10分
- 東京から＝中央自動車道(岡谷JCT)長野自動車道利用で約220km松本I.C下車、梓川まで約10分



松本市「梓川地区まちづくり協議会」

〒390-1792 長野県松本市梓川梓2288-3
 TEL.0263-78-3000(代) FAX.0263-78-3942
<http://www.city.matsumoto.nagano.jp>